

BASS BOAT



SOG-Marine

Charger Boats/Vexus Boats/Bass Cat Boats/Caymas Boats/Skeeter Boats

SOG-Marine



バスフィッシングはもっと楽しくなる!

最新のバスボート&パーツを幅広く取り扱い!
あなたのバスボートライフをここから創はじめませんか?

SDG-Marineはアメリカボートメーカー Charger Boats、Vexus Boats、Bass Cat Boats、Caymas Boats、Skeeter Boats の日本総代理店です。オーダー艇をはじめ、在庫艇も数多く取り揃えております。お客様一人一人のご希望に沿ったプランをご提案いたします。また、各種メンテナンスも随時ご対応いたします。各店舗に、豊富なボートパーツをはじめ、海外のルアーやグッズ、アパレル等珍しい商品を数多くお取り扱いしております。また、アングラーのノウハウを形にしたオリジナルパーツの製造・販売もしております。

Boat Dealer



Part Sales



Maintenance



Workshop



CHARGER BOATS

Put In With The Best.



210ELITE



198ELITE

User comment



蛸原 英夫 210ELITE

シャローエリアの釣りを得意とし、「カスミの剛腕」というニックネームで知られる。

WBSは土浦新港スタートで、風下にポイントを持っていることが結構あると思うんですよ。激しい追い波の中を走れないと、そこに行けない。ある程度の技術は必要だけど、210ELITEならまあ間違いない行けます。大会の練習や試合で荒れた日が続いていて、そんな中でも波をくらくと身体へのダメージがでかい。でも210ELITEに関してはそれがほとんどない。

次の日のモチベーションを下げることなく釣りに臨みます。他の船を持っている人が荒れている日に一緒に210ELITEに乗ったら、走破性のすごさに驚いていますね。

自分がチャンピオン社の210に乗っていた時代からさかのぼると、14年ほど「210」という船に乗っています。船首から船尾までが身体の一部のような感覚です。サイズ感も完全に把握して、狭いけどここだったら船を回せるのかな、ここだと当たるというのはすぐ分かる。

210ELITEはVハルがきつuitいように思えるけど、意外とシャローに入れちゃう。

他の船が先行してスタックしていたシャローを、自分はどうも先に入って釣りができたこともあります。2022年の第3戦は試合前から減水が続いていて、みんなシャローは釣れないと思っていたけど、自分はシャローを攻めて5位に入賞できました。

季節を問わず自分はシャローで釣りをしているので、浅いところに常に魚がいる。そのシャローを攻めることができる210ELITEは、自分に欠かせない相棒です。



黒田 健史 210ELITE

トップ50選手として活躍する傍ら、浜名湖でソルトウォーターのガイド業も展開中。

イメージ的には色々な事柄のストライクゾーンが広い。例えば、多少芯から外れたアクセルワークでも、うまく操船しているかのように走ってくれます。すごくオートマチックで乗りやすい、と言えますね。晴天無風の目ならストライクゾーンが狭い船でも、湖のストライクゾーンが広いからどうにでもなる。ただ、2022年JBトップ50第4戦SDGマリンカップのように、霞ヶ浦水系が大荒れのような時は、210ELITEの走破性の高さが最大限に活かしました。大荒れでも絶対に行けると思い移動してグッドサイズを釣り、3位に入賞できました。

実は昨年から数えると、霞ヶ浦、北浦水系でのトップ50は3試合連続でお立ち台です。

正直この2年間に限っては、ラフウォーターでの移動に関するストレスがまったくありません。

210ELITEは細い船だからフロントデッキが狭いかなと思っていたけど、必要十分な広さを備えています。デッキの左右にロッドを5本ずつ載せたところで狭さは感じません。

シャロードライブレーサー (SDGオリジナルパーツ) を使えばシャロー攻略もより楽で、試合でも欠かせませんね。今は自分の船にはマーキュリーの250馬力にFURYの3枚が付いていて、霞ヶ浦水系だと112~113km/hぐらい出ます。最高速よりも、トーナメントにとって一番大事なのは、荒れた時でも100km/h近くをキープできることです。全国各地の釣り場で試合をする自分にはこれが大きなアドバンテージになります。



吉川 永遠 198ELITE

津風呂湖をホームグラウンドとし、JBトップ50で多くの入賞実績を持つアングラー。

初めて乗ってみた感じは、操船がすごくしやすい。

荒れた際も、船がオートマチックに走ってくれます。

このサイズの船に乗るのは初めてですが、パワーステアリングが搭載されているのでクイックな操船がやりやすいです。僕のようにバスボート歴の浅い人にもピッタリだと思います。

僕は15セットぐらいタックルを積むのですが、フロントデッキはまったく気にならない広さです。

ストレージはセンター部分が一枚で大きく開いてくれるのでストレスなく物の出し入れができて、釣りがしやすいです。霞ヶ浦水系だと、アシ撃ちの際にどうしても岸に寄りたいたいけど寄れない場合があって、船の上に立って釣ることが多い。でもそういう場合でもほとんど揺れずに釣りに集中できます。しかも喫水が高いのでピッチングやスキッピングがやりやすいです。バンクを早く流していくのが僕のスタイルですが、リズムを崩すことなく釣りを続けられます。



菊元 俊文 210ELITE

ダイナミックな釣りスタイルで多くのファンを魅了するとともに、エバーグリーンで多くの人気ルアーやタックルを手がけるという一面も。

霞ヶ浦水系は荒れているのが前提なので、どんな場合でも210ELITEなら確実にポイントに着けるアドバンテージがあります。船の外見からは浅いところに入りこくようなイメージもあったけど、思った以上に入れます。

シャローの釣りが好きな自分としてはすごくプラスになりますね。

2018年のW.B.S Japan Open SDG Marineカップで優勝した時も、210ELITEでした。

この時もシャローの釣りがメインでした。しいて言うなら、霞ヶ浦の石積みと石積みの間を抜けていく時は、もうワンサイズ小さいといいかなと思うこともある。だけど、走りの安定感が素晴らしいので不満は一切ありません。



近松 卓二 210ELITE

2015年に関東エリアから琵琶湖にホームを移す。琵琶湖のBATNETで好成績を残している。フルタイムガイドで活動中。

まさに湖上の4WD!それが210ELITEに乗っての印象です。

ガイドですのお客様の安全は第一として安全にマリーナまで帰着しないといけないですね。

自分のガイドメインエリアは北湖です。北西風で2メートルほどのウネリが発生することもよくあり非常に危険です。普通のバスボートであれば大荒れな状態で20分も走れば腰や首が鞭打ち状態になりますが、210ELITEであれば柔らかい波当たりでほとんど身体へのダメージはなく、ゲストの皆さんに驚かれます。そして走行中に船首がかなり浮くので波に刺さりそうな感覚があまり無く、操船技術がいらず波を切って走れるのでガイドとしても操船が非常に楽で助かりますね。釣りする上でもフロントデッキの全面に低反発マットが入ったカーペットなので釣り中の疲れも軽減されゲスト様に好評を頂いております。

大荒れの北湖や霞ヶ浦で怖い思いをされた方には是非一度乗って頂きたい船。

世界が変わるはずですよ!!



FIBERGLASS



VX21

VX20

GLASS-INFUSED ALUMINUM HYBRID

センターコンソール仕様



AVX2080

AVX1980

AVX189

AVX181

AVX1980CC

User comment



加藤 正視 VX20

週末はトーナメントに参戦し、平日は福島県猪苗代湖でプロガイド活動を展開中。

猪苗代湖でガイドをしています。荒れることも結構あるんですが、今までの船だと越えられなかった波も越えていけて速さも文句なしです。ストレージの容量がすごく大きく、お客さんの荷物を楽に収納できて快適に釣りをしてもらえます。シートの下にサスペンションが入っていて、波当たりがすごくソフトで、「これいいですね」とお客さんによく言われます。クルーザーのようなデザインで、高級感がありますね。



沢村 幸弘 VX20

トーナメント創成期から活躍し続ける。ベイトフィネスやチューンドエレキにも一言を持つ。プロショップキャリルを経営

トップスピードがずば抜けているとか、ラフウォーターに強いとか安定性があるとか、いろいろな特徴を持つボートがあるけど、ベクサスはすべてにおいて不満なところがない。平均点が確実に他のボートを越えています。3人乗船で時速120km/hで走れてなおかつ波切りがすごくいいし、少々荒れていてもまあ全開で走れる。

これは試合に出る自分にとって、一番大事なことです。ラフウォーターでも躊躇せずに走れて、行きたいところに行けます。シートにエアアクションが入っていて、ラフウォーターを走っても身体への衝撃がほとんどないのがすごい。

喫水は深いけど浮き姿勢が高いから、例えば霞ヶ浦のシャローを釣る場合もかなり浅いところまで入れます。

船首はギザギザ状にデザインされていて、それによって船首の広さが確保されています。ボートの一番前に立って集中して釣りができ、しかも魚探やエレキの操作も問題なくできます。とにかくトータルバランスが極めて高い船です。



成田 紀明 AVX189

霞ヶ浦水系や各地の河川でガイドサービスを展開中。SDG-Marineボートアドバイザー

AVX189を乗り継いで、かれこれ6年ほどです。最大の特徴は絶妙なサイズ感。たとえば霞ヶ浦だと、マリナさんがオープンになってきているので、ビジーでもお金を払えばそこからボートを下ろして釣りができるようになってきた。そういう使い方にも向いていますね。自分も最近では、ボートを牽引していろんなところに行くのがメインです。牽引はシングルタイヤのトレーラーでボートが軽いから牽引していても燃費はほとんど変わらないですね。このボートならフルサイズの四駆でなくても、中型SUVでも問題なくできます。同クラスのFPRバスポートと比べると、かなり安く買えるのも魅力ですね。フロントデッキは、21フィートクラスの船に劣らない広さです。181センチの自分が横向きに寝たら、足首が出るくらい。これができる船はホントに少ない。リヤデッキも余裕の広さです。ガイドをする時、バスポートの釣りに慣れていないお客様にも安心して釣りをしてもらえます。荷物の容量に関しては、20フィートクラスのボートに積んでいたものをそのまま積み込んで、なおかつお客様用のリアストレージも容量が十分にあります。エンジンは115馬力クラスで、3人の荷物満載で釣りをし、万が一荒れた時でも問題なく操船できます。トップスピードは70km/hくらいですが、十分な速さだと思います。船底がフラット気味なので、減水していたり、角度が急なスロープでも楽に下ろせます。水深50センチあればブレーンでできるし、水深30センチのシャローでも楽勝で入っていけます。河川での釣りがメインな人に最適ですね。



黒田 健史 AVX1980CC

トップ50選手として活躍する傍ら、浜名湖でソルトウォーターのガイド業も展開中。

浜名湖で乗ってます。シーバスやチヌやマゴチ狙いですね。場所によっては平均水深が50センチで、その中で釣りをしなきゃいけないフィールドです。そんな浅い場所でも釣りができるのがこの船です。座礁せずにシャローを釣れるのは、船体の軽さと平らな船底がなせるわざですね。シャローから一旦出て他のエリアに移動することなく、シャローから他のシャローに移れるのが最大の利点です。言ってみれば12フィートのアルミと同じ感覚でシャローの釣りができます。

なおかつデッキがすごく広い。特にリアデッキの広さは、ガイドでお客さんを乗せたりロケの時に重宝します。また、デッキにカーペットが敷かれていないので、釣りが終わったらブラシがするだけで簡単に汚れが洗い落とせます。船外機は150馬力がついていて、移動時のスピードにはストレスを感じません。

浮力が高くてワイドビームです。これはリアデッキの安定性にもつながっていて、たとえば大人3人で右舷側を狙いましょう、という場合もすごく釣りがしやすいです。ライブウエルの容量は100リットルなので、大きな魚もキープ可能です。

センターコンソールは立って操船するので視界が良く、遠浅の浜名湖に適しています。浜名湖オープントーナメントでこのボートのおかげで2年連続で年間優勝を取りました。



関和 学 VX21

各種メディアでバス釣りの楽しさを提供するとともに、トーナメントにも参戦中。SDG-Marineボートアドバイザー

バスポートの戦闘能力を備え持ったクルーザーというのが第一印象です。フルサイズのバスポートだけど、シャローエリアでも普通に入っていきます。霞ヶ浦水系によくある。浅い石積みエリアも余裕で入れるのがすごい。トーナメントも出られるし、バスポートで遊ぶというスタイルにピッタリだと思います。デッキが広くて視点が高いので釣りはすごくしやすいです。荒れた時もアクセルワークやハンドルさばきはほとんど不要で、スロットルを入れてハンドルを支えるだけで問題なく走ってくれます。運転席にも助手席にもサスペンションがついているので、波を越えた際のショックはほとんどないですね。いわばトータルバランスに優れた、高級セダン。



吉田 秀雄 VX20

国産シャッドテールワームの先駆けとなるスタッガーシリーズの生みの親。個性的なルアーを数多く生み出すメーカー「ハイドアップ」代表

速さは他の船ほどじゃない。でもトータルバランスを考えたら一番いい船だと思います。釣りにいるときに、竿でもリールでも違和感があるとダメですよね？それと同じでこの船で釣りをしている違和感がまったくない。フロントデッキがめちゃくちゃ広くて、船の上で自由に動き回れるのがすごくいい。ストレージも広すぎるくらいです。それと船首の形状がギザギザになっていて、普通の船だと見えてないところまでが視界に入る。釣りに集中できるし、ピッチングもしやすいんですよ。前に立って釣りをするとすごく分かります。荒れていても、操船していて安心感がすごいです。シートにエアアクションが入っているから、大波を越えても着地の衝撃が全然ない。あとは見た目がすごくいい。こういう船に乗りたいたいと思わせる高級感あふれる外観が気に入っています。他の船に乗っている人と一緒に釣りをすると、すごく喜ばれることが多いですね。



PREMIUM



JAGUAR



PUMA STS



COUGAR FTD



COUGAR 203



EYRA



CARACAL STS

ADVANTAGE



PANTHER II

VISION



PANTHERA CLASSIC



BOBCAT

User comment



青木 唯 CougarFTD

JBトップ50に所属し、河口湖を拠点とするプロアングラー。

2024年バスマスターオープンに参戦

ストレージレイアウトが個性的で、しかも使いやすいです。フロントデッキのストレージも色んな大きさに分けられていて、収納するものの大きさに合わせてちょうどいい場所に入れます。走りに関しては僕は詳しくないけど、そんな僕でも荒れてみんなが行けないエリアまで行けて、そこにいる魚を独り占めできる。20フィートだけど、エレキを踏めば思いのままに動かせるのも利点です。エレキを踏みつばなしでライブソナーで魚を探す際もストレスなくできます。最後にこの船に限らず、バスキャットはデザインすごくカッコいいですね。



木村 建太 Cougar203 Hybrid

10年間以上バスマスターオープンに参戦し続け、現在では最高峰のエリートシリーズで活躍中。2023年度バスマスタークラシックの出場権も獲得済

この船はアメリカでは2シーズン目、バスマスターエリートとバスマスターオープンで合計30試合は出ています。作りがしっかりしているのがバスキャット最大の強味。バスキャットは同じファミリーで長年作り続けていて、他にないぐらいの経験とノウハウが引き継がれていて、かつバスキャットらしさがある。五大湖みたいなババ荒れの試合とか、南部のシャロー中心の試合とか色んな状況があるけど、すべてにおいて対応できるトータルバランスは文句のつけようがない。船自体が軽いから牽引も楽し、荒れていても走破性が高いから非の打ち所がないです。これで釣れなかったら、自分が悪いということになる(笑)。今年は今時点で18試合出ていて、大きいトラブルはほとんどないし、走行不能はまずない。日頃からSDGマリンのスタッフにメンテナンスしてもらっているものもあるけど、とにかく頑丈です。道具は壊れないのが一番いいという考えなので、それはもちろんバスボートにも当てはまります。試合中はもちろんプラクティス中でも致命的なダメージを負ってしまうと、予定していたように動けないというストレスが生まれる。でもこの船に関してはそれが無い。バスキャットに関しては、トップスピードならエイラが抜き出ているけど、クーガー203ハイブリッドほどの回転数でも走り安定していて、試合で使うのに向いています。もちろん速さに関しても問題ないレベルです。とにかく軽くて頑丈なので、世界中のどの湖で釣りしても問題ないと思うし、長く乗り続けたい船です。アメリカでは親子3代で同じ船を乗り継いでいるのも珍しいのがバスキャットです。この船で2022年のバスマスターオープンを初優勝できたし、バスマスターエリートの試合も全部戦えています。



福島 健 Cougar203 Hybrid

エバーグリーンインターナショナルの名作「FACT」シリーズを創り上げた、JBトップ50所属のプロアングラー。

ナロービームが体感できる走りです。船が軽くてハンドリングが楽しくて、波をスパスバ切っていく感じがします。荒れた時もハンドリングがついてきてくれるというか、身体への衝撃はラフウォーターでもそんなにないです。加速がすごく、トップスピードまで一気にいく感じがします。シャローですごく釣りがしやすいです。喫水が浅いので、体感的には水深40センチぐらいのところにも入っていられます。今まではバックして出ていくことが多かったけど、船が細いからお尻を中心に横に振って、船首から脱出できます。時間のロスがなくなって、さらに効率よくシャローを釣っていられます。これは以前からなのですが、釣りをする際は足元にもものを置かないようにしています。自分の釣りをするスペースの後ろにロッドのエンドが来る感じがですね。自分はロッドを固定する場所を前後できるようにベルトを2か所にしていて、荒れている時は前後両方で固定しています。普段は後ろのベルトだけにしていて、そうするとロッドストレージのラインよりも後ろにロッドを置くことができます。デッキ上で立ち位置を左右に変えることができ、釣りがしやすいです。



奥田 学 Jaguar

琵琶湖北湖を拠点とし、ビッグベイトを中心としたダイナミックな釣りが得意。対デカバス攻略ルアーを量産するルアーメーカー「シグナル」代表

バスキャットで最大の22フィートクラスで、とにかくフロントデッキが広い。自分はビッグベイトを多用するので8フィートクラスのロングロッドをよく使いますが、フロントデッキに置いてもまったく邪魔にならない。他の船でよくあるんだけど、置いてあるロッドのグリップエンドが当たったり、踏んだりというストレスはまったくありません。この船に乗る前もジャガーに乗っていて、合計4年乗っています。他社でも22フィートクラスはあるけど、フロントデッキ側がここまで長いのはジャガーだけです。トップスピードは他の船には負けるけど、マーキュリーの300馬力を載せて時速110km/h以上出るから十分に速いです。最大の利点はラフウォーターに強いこと。普通の船だと追い波に刺さるような場合でも、刺さったりせず安全に操船できるし、取材で撮影スタッフに乗ってもらう際も安心して仕事してもらえます。琵琶湖北湖のような釣り場は大波をクリアすることが欠かせないから、安全性が一番大事ですね。



小池 貴幸 Cougar203 Hybrid

2020年度に渡米し、1シーズン目でMLFプロサーキットへ昇格。2023年度もアメリカに挑戦予定。2021～2022 MLFプロサーキット参戦

2020年にリンクスに初めて乗りました。バスキャット社の最初の船です。最大の特徴は、加速力と直進性。満タンのガソリンとフルタックルを搭載して、ボートに相当な重量がかかっている状態でも船がすごく浮いてマックススピード75マイルで駆け巡れました。これは特に試合では大事なことです。スタート直後は周りの船の引き波がすごいですけど、トップスピードの安定性が極めて高いので誰よりも早くポイントに到着できて、誰よりも多くキャストできる。そういったトーナメント志向の船だと思います。そして今シーズンはクーガー203ハイブリッドです。リンクスと比べるとマックススピードが少し落ちますが、波の中でも安定して走れる船になっています。例えば波がないと10分でいけるところが、波があると他の船だと15分かかります。そんなときこの船は13分で走れます。これはチャンピオン203のDNAを受け継いでいるからだと思います。デッキレイアウトですが、フロントとリアで1人ずつ釣りをする設計になっています。いわゆるワイドビームではないので、オーバーハングの下に低弾道でルアーを入れる場合にも、ロッドの振り幅の制約が少なくいろんな角度から投げ込めます。来シーズンもクーガー203ハイブリッドでアメリカに挑戦します!



松下 雅之 Cougar203 Hybrid

琵琶湖や長良川のプロガイドとして活躍。現在はアメリカでバスマスターオープンに参戦中。

激荒れ時のパフォーマンスが素晴らしいです。アメリカ北部の湖、レイクシャンプレインで荒れた時に走つたらすごく良かったです。この船は波に刺さらず普通に走ってくれて、なおかつ他の船よりも速く走れる。シャンプレインの試合では帰る際に荒れたのですが、波に刺さらず5艇ぐらい抜きました。トリムやジャックプレートの調整がすごく反映されるので、操船が楽しいです。デッキレイアウトは前に乗っていたクーガーFTDとほぼ同じで、釣りのしやすさも同じです。船体がナローだけど左右に傾いたりしないし、特にリバー系の試合だと狭い場所にも入りやすい。バンク沿いの釣りもすごくしやすいので気に入っています。ストレージも色々考えられていて、ロッドやタックルが十分収納できて満足しています。



CX21



CX20



CX19



CX18

User comment



伊藤 秀和 CX18

九州を舞台にJB/NBCで活動しているプロアングラー。遠賀川がホームグラウンド。

主に遠賀川で乗っています。トップスピードに到達するのも早いし、移動時のスピードに関しては申し分なく、遠賀川だと波に関してはまったく問題ないです。フロントの真ん中のストレージが正方形で容量も大きくて、ボックスを入れやすいです。シートの横に小物入れがあって、用途に応じて収納できます。

タックルは両サイドに7か8セットぐらい置くこともありますけど、それでも十分なスペースがあって釣りがしやすいです。フロントデッキが広くて、釣りをしている時はフラットで安定している印象です。18フィートクラスなので、牽引も楽です。福岡からSDGマリン琵琶湖ベースに引き取りに行って、福岡までストレスなく持って帰れました。



北 大祐 CX20

国内のメジャータイトルを総なめにした実力の持ち主。ルアーメーカー「ベイフoward」代表。2018～2022 Bassmaster Open 参戦

日本もアメリカでもCX20です。ひとことでいうと、トータルバランスがいい。特に静止安定性がすごい。ワイドビームなので揺れないのは当たり前だけど、波を叩いてしまった時は走りが悪くなりがちです。でもケイマスは走破性がすごい。

アメリカの試合ではロングランすることも多くて、そういう時に身体への負担が少なくなりました。もうひとつ付け加えると、同じクラスの船よりも速い。

他の選手を追い抜いていくことも普通にあります。ストレージに関してはすごくシンプルです。フロントは真ん中と左右の合計3つ、リアは左右とライブウエルとバッテリーストレージという構成。不具合は何もないし、リアのストレージが大きくて深いので、日本でガイドをする際はお客様の荷物もたくさん入って好評です。デッキも広いし、快適に釣りができますとお客様によく言われます。今後も日本とアメリカで、ケイマスという強い味方と一緒に頑張ります!



野村 俊介 CX19

参戦中のJBトップ50で、DELTA ROD BRANDの代表として名を馳せ、フィッシングガイドとしても活躍。

一番気に入っている点はワイドビームで釣りがしやすいことです。特に僕はデッキ上にタックルをたくさん並べるのですが、十分に釣りができるスペースがあります。シャローに入っていやすいのも利点のひとつです。また、河口湖のように水がクリアな釣り場だとサイトの釣りが多く、そういう場合は左右をのぞき込む感じで釣ることが多いけど、船が傾きにくくて釣りがしやすいです。



加藤 誠司 CX21

古くから数多くのヒットラーを生み出してきた凄腕ルアーデザイナーで、日本はもちろん世界的にその名を知られる存在。バスマスターオープンに参戦中

アメリカではCX21に乗っていて、ひとことで言うと、失敗が許される船。波を越えていくときに、調子よく走っているときは全然平気だけど、波を読み間違えることもある。船によっては着地の衝撃がすごいこともあるけど、この船は身体が痛くない。トーナメントでは前を走る船の引き波がきたり、横を走っている船の波がきたり、長距離を走ることも多いけど、身体が疲れないうのがいいね。ケイマスに乗っている人はみんな同じことを言ってるよ。あとはオプションなんだけど、走行中に自動的にライブウエルに水を吸い上げる機能があって、ロングランしてもライブウエルの水が減りにくい。魚のダメージを軽減できて助かっています。



草深 幸範 CX21

浅漢攻略やパワーフィネスの釣りが得意とし、上位入賞も多数。

幅は96インチで、数字以上にすごくワイドに感じます。運転席側のロッドストレージが大小2分割になっていて、大きい方はロッドが収納できて小さいほうは40リットルのバケツがスポッ入りします。釣りの最中は真ん中のストレージを毎回開けるけるよりも、必要なルアーなどを小さいストレージに入れておけばストレスなくルアーチェンジができます。特に試合の最中は時間を大事にしたいので、重宝しますね。

運転席からフロントデッキに上がる際はスムーズに移動できて、こういう部分も試合を視野に入れたつもりだと思います。水に入っている部分が少ないので、今まで以上にシャローに入りやすくなりました。これは霞ヶ浦水系で試合をする自分にとって、大きなアドバンテージになります。水に浸かる部分が少なく安定性が悪くなるイメージですが、流されずに釣りができます。ハルの形状や重量バランス、船のトータルデザインが優れているんでしょうね。走破性の高さと、トップスピードの速さも大きな利点です。79.2マイル(約128キロ)まで出て、これはバスポート人生最速です。



宮崎 友輔 CX20 CX21

現在はバスマスターオープンに参戦中。バスマスタークラシックに2度出場という履歴を持つ。Texas Boat World副社長。

トーナメントに出る自分としては、ボートとしての完成度が高いのが魅力です。デッキが広くて水平に浮くから釣りがしやすくて風に流されにくく、なおかつ水面からの高さもちょうどいい。ピッチングも魚を抜き上げるのもやりやすいです。それに運転席からフロントデッキに行く際も、段差が少なくストレスなく釣りの動作に入れます。今日はレッドリバーの試合で気温が37℃くらいあって、自分とノンボーターと2人でスベアのプロペラやタックルを満載しているのに時速72マイル(約115km/h)で走れたし、移動中に6～7台抜きました。20フィートクラスだから牽引がしやすいのも利点です。ビルジポンプやエアレーターとの交換がしやすいのも、試合に出る自分としてはすごくありがたい。日本ではCX21に乗っていて、同じ色で仕様も同じにしているぐらい気に入っています。細かい作り込みまでちゃんとされていて、さすがアールベンツの手がけた船ですね。



FXR21

FXR20

ZXR21

ZXR20

ZXR19

ZX200

ZX150

User comment



青木 大介 FXR20 APEX

バスマスターーナメントとJBトップ50の
出場経験を併せ持つ。
2024年度はJBトップ50に参戦。

最初に乗ったバスボートがスキーターで、それ以来ずっとスキーターに乗り続けています。今は2艇所有していて、試合で使っているのはFX20、琵琶湖で乗っているのはFXR20です。スキーターが好きな一番の理由は、クイックに動けるということですね。他メーカーの船も乗ってみただけど、スキーターが一番、意のままに操れます。アメリカの試合に出ている頃も、スキーターに乗っていました。アメリカでも細いところに入った水路を走ったりするので、走破性も申し分ないということで、20フィートでした。自分として日米、釣り場を問わず使いやすいサイズは20フィートだと思います。エレキを踏んで釣りをする際、とにかく意のままに操れるので気に入っています。風を受けてもフロントが流れてお尻が残ったままの状態になるので、思った通りにエレキで操船できるので釣りに集中できます。これは色々な湖で試合に出る自分にとって、すごく大事なことです。



小林 知寛 FXR20 LIMITED

JBトップ50に参戦。
ハードルアーを軸とした独特のスタイルで
数多くの上位入賞を果たす。

スキーターは10年近く乗っています。一番好きな点は、浅いところに入れることです。水深40センチぐらいのシャローでも入れて、特に霞ヶ浦はシャローメインで釣りをしているので、パッティングすることも少ないです。デッキが広くて釣りしやすく、ストレージやライブウエルの使い勝手もいいので、気に入っています。



佐藤 信治 FXR21 LIMITED

サトシンの愛称で知られ、ハードルアーの
釣りを主体とした琵琶湖プロガイド。

スキーターはこれで9艇目です。船がものすごく広くて、琵琶湖でガイドのお客さんを2人乗せて走ってもすごく快適です。ハルのデザインが深くなっていて、荒れた時に走っていても刺さらない。この波大丈夫?と思うような状況でもオートマチックに走ってくれます。それと荒れた時に釣りをしている、船首から水が入りにくいんです。ブレーンがすごく早く、アクセルを踏み続けると船体が浮いて快適に走ってくれます。感じですが、みんなが走っている姿を見て「すごく浮いてるね」と言われるけど、トリム操作をほとんどしなくても浮いてる感じです。船が浮いてるから走行時の振動も少ないし、これまでのスキーターとは全然違う感覚です。



田代 寿樹 FXR21 LIMITED

スポーツ用品の企画販売企業などの
事業家という顔を持つJBトップ50選手。

21フィートで安定性が抜群にいいです。荒れている時も安心して乗れて、それが一番のメリットだと思います。シャローアンカーはラブターが装着されていて、使用時はしっかりと一か所に止まって釣りをすることができます。デッキがすごく広くて、なおかつ釣り際にデッキの端に立ってもほとんど揺れないので快適です。



宮崎 友輔 FXR21 LIMITED

現在はバスマスターオープンに参戦中。
バスマスタークラシックに2度出場という
履歴を持つ。
Texas Boat World副社長。

誰が見てもクールでスタイリッシュという言葉が似合うのがスキーターだと思います。昔と設計が大幅に変わって、誰でも操船しやすい。トリムダウンからトリムアップまでで完結してくれるというか、無駄な動作がない。スポーツカーというか高級セダンって感じですね。スキーターは基本的に工場出荷時にヤマハエンジンとの組み合わせで、トラブルが非常に少ない。これはトーナメントを戦う上で、特に重要なことだと思います。ガンネルの高さも低くてピッチングしやすかったり、コンパートメントは浅く設定して荷物が取り出しやすいのも特徴です。コンソール前に小さなボックスを設定したりとか、ちょっとした使い勝手もいいです。



和田 卓大 FXR20

ボートパーツからバスボートまで提供する
「ワールドタックルハウス」の代表

スキーター歴は20年です。FXR20を選ぶ理由としては、運転したときのクイックさと、エレキ使用時のフィーリングですね。FXRシリーズでは20フィートクラスが、高次元でバランスが取れていると思います。デッキは標準的なレイアウトで、センターストレージがかなり大きくて容量も十分です。とにかく、釣りをしていて揺れないしシャローにも入りやすい。荒れた時も不安なく走れます。現代のバスボートで必要とされているものはすべて備わっていて、これからもスキーターに乗り続けたいです。

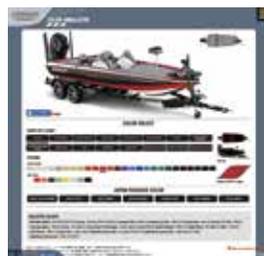
SPECIFICATIONS

	CHARGER BOATS Put In With The Best.		VEXUS™ FISHING BOATS							Bass Cat			
モデル	210 ELITE	198 ELITE	VX21	VX20	AVX2080	AVX1980	AVX189	AVX181	AVX1980CC	JAGUAR	PUMA STS	COUGAR FTD COUGAR203	EYRA
全長 (feet)	20 feet 10 inch	19 feet 8 inch	21 feet 11 inch	20 feet 11 inch	20 feet 2 inch	19 feet 10 inch	18 feet 7 inch	18 feet 1 inch	19 feet 10 inch	22 feet	20 feet 7 inch	20 feet 4 inch	20 feet 2 inch
全長 (スウィングアウエーティング付)	25 feet	24 feet	25 feet 10 inch	24 feet 10 inch	23 feet 10 inch	22 feet 6 inch	21 feet 10 inch	21 feet	22 feet 6 inch	24 feet 7 inch	23 feet 11 inch	23 feet 2 inch	22 feet 11 inch
ビーム (Inch)	95	95	97	97	95	95	94	94	95	94	96	94	94
エンジン馬力 (HP)	Max 300	Max 225	Max 300	Max 250	Max 200	Max 150	Max 115	Max 75	Max 150	Max 300	Max 300	Max 300	Max 300
ガソリンタンク (L)	189	189	219	204	121	121	98	98	98	227	227	196	196

※1: SKEETER BOATSは、すべてパッケージ艇(装備品含む)での販売となります。 ※2: APEX, LIMITEDシリーズは、付属している魚群探知機やシャローアンカーなどの装備品の種類が異なります。 ※3: SKEETER BOATS搭載エンジンは、YAMAHAのみとなります。

ボートカラーシミュレーション

Charger Boats, Bass Cat Boats, Caymas Boats, Vexus Boats
QRコードから、カラーシミュレーションができます。
※Skeeter Boats はカラーパッケージになります。



例: Charger Boats



CHARGER



VEXUS



BASS CAT



CAYMAS

								 ※1						
CARACAL	PANTERAII	PANTERA CLASSIC	BOBCAT	CX21	CX20	CX19	CX18	※2 FXR21 APEX FXR21 LIMITED	※2 FXR20 APEX FXR20 LIMITED	ZXR21	ZXR20	ZXR19	ZX200	ZX150
19 feet 8 inch	19 feet 1 inch	19 feet 6 inch	17 feet 7 inch	21 feet 4 inch	20 feet 4 inch	19 feet 9 inch	18 feet 6 inch	21 feet 4 inch	20 feet 4 inch	21 feet 4 inch	20 feet 4 inch	19 feet 10 inch	19 feet 6 inch	18 feet 6 inch
23 feet	21 feet 7 inch	21 feet 10 inch	19 feet 11 inch	26 feet 2 inch	24 feet	22 feet 10 inch	21 feet 6 inch	24 feet 5 inch	23 feet 5 inch	24 feet 5 inch	23 feet 5 inch	23 feet 1 inch	22 feet 8 inch	22 feet 2 inch
96	93	90	90	96	96	96	94	97	97	97	97	97	95	95
Max 225	Max 200	Max 200	Max 150	Max 300	Max 250	Max 225	Max 175	※3 SHO 275	※3 SHO 275	※3 SHO 275	※3 SHO 275	※3 SHO 250	※3 SHO 225	※3 VF 165
162	124	113	98	189	189	189	102-158	181	181	181	181	166	136	121

お問い合わせ先

SDG-Marine YOKOTONE BASE

〒300-0722 茨城県稲敷市三島1096-1

TEL:0299-77-9139 FAX:0299-77-9140

SDG-Marine BIWAKO BASE

〒520-0101 滋賀県大津市雄琴4-6-8

TEL:077-575-7155 FAX:077-575-0656

E-mail:info@sdg-marine.jp

SDG-Marine HP



Twitter



Blog



SDG-TIMES





SOG-Marine

CHARGER
BOATS
Put In With The Best.

VEXUS
FISHING BOATS

Bass Cat

CAYMAS
BOATS

SKETER
PERFORMANCE FISHING BOATS